

群馬大学工業会・東海連合支部

第20回絵画鑑賞会

日時：2023年4月7日（金） 15：00－16：30

場所：ヤマザキマザック美術館、名古屋市

参加者：谷田耕三、三浦俊昭（S39W）、新澤洋保（S42C）、清水堪蔵（S49C）の4名

*三浦俊昭和さんは懇親会のみ参加。

春の所蔵品展一（2023年3月2日～2023年4月16日開催）

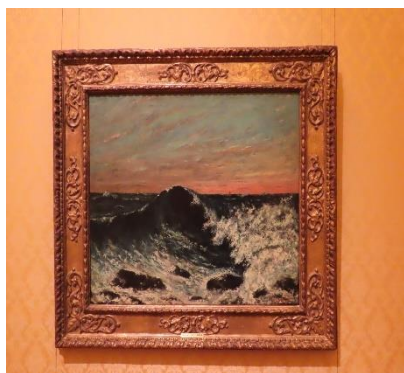
ヤマザキマザックの所蔵品展の中から、代表的な絵画を展示。平日なので、人も少なくゆっくり鑑賞できた。気に入ったモディリアーニの「ポール・アレフサンドル博士の肖像」とクールベの「波、夕暮れにうねる海」の絵を紹介します。他にジョアン・ミロ「男の顔」、ピカソ「マタドール」、マリー・ロランサン「3人の若い女」、ルオー「キリストと漁師」等のすばらしい作品が展示されていましたが、撮影は禁止されていました。



モディリアーニ — ポール・アレフサンドル博士の肖像
（1909年作、モディリアーニのパトロンになった人の肖像画）

展覧会場にて。

クールベ「波、夕暮れにうねる海」
（クールベは海の波を何枚も描いているが、そのうちの1枚）



懇親会—嘉文センチュリー豊田ビル店にて
左から新澤さん、清水、三浦さん

絵画鑑賞会の後は、三浦さんも合流して懇親会を行った。会場は総会の前日に予定されている前夜祭の会場の下見を兼ねて風来坊で行った。コロナ禍も治まり、春の入社新人の歓迎会シーズンで混雑しており、予約で満席で、カウンターのみしか取れなかった。

（文責：清水堪蔵 世話役）